

能護寺のあじさい見学と食事会

ふるさと伝承科では6月13日(土)、能護寺の虚空蔵菩薩御開帳に合わせ例年はA班の初夏のイベントとしてあじさい見学と食事会を行っていました。今年はA班だけではなくふる伝全体でのイベントとして開催しました。17名の参加で、クラブ活動でいつも顔を合わせる方や久しぶりの再会の方も居られ、楽しい時間が過ごせました。



2015.6.13 能護寺にて (2-3期校友会ふるさと伝承科)



鐘楼とあじさい(山門脇より)



鐘楼とあじさい(北西側より)



がくあじさい(ブルースカイ?)



熊谷市指定文化財
梵鐘(熊谷市有形文化財)
 元禄14年(1701年)に諸八兵衛藤原正綱によって造られた。乳の間に百時真言の文字が陽刻された「いぼなしの鐘」として有名



玉あじさい(マイヒメ?)



虚空蔵菩薩堂

法要中



あじさいが咲き乱れる境内



ふる伝の乙女の方々



何か相談かな？



本堂廊下より庭のあじさいを眺める



「オリーブ」にて昼食会。Tクラス委員長挨拶

前日の梅雨空から一転して、晴天で暑い一日でしたが、午前中一時間あまり、能護寺の境内の数十種のあじさいを眺め、豪華さと可愛らしさを併せ持つ花を愛でることができました。今回からふる伝全体でのイベントとして開催し、食事会では、レストラン2階席を貸し切りで使用できたことで、ゆっくり話すこともでき、楽しい時間が過ごせました。幹事をして頂いた高橋(和)さん、レストラン予約などして頂いた塚田さんはじめ参加された皆さま、お疲れさまでした。ありがとうございました。
(記 加藤(治))